

Kase 11

嘉瀬公民館だより

2023
(令和5年)

月号



発行／佐賀市立嘉瀬公民館

嘉瀬校区の人口 (9月末現在)

世帯数 2,187 世帯 男 2,271 人
人口 4,967 人 女 2,696 人

〒840-0861 佐賀市嘉瀬町中原1690番地

TEL・FAX／0952-26-5208

E-mail／kkase@city.saga.lg.jp

嘉瀬公民館主催講座 参加者募集

ことぶき大学

ことぶき大楽寄席～笑う門には福来る

全6回の講座最終回は、江戸時代から続く日本の伝統話芸「落語」。本格的な落語を披露していただきます。お楽しみに！

日時 11月28日(火) 10:00～11:30

場所 嘉瀬公民館 大会議室

講師 佐賀大学落語研究会OB

対象 嘉瀬校区在住の

60歳以上の方

定員 30人

参加費 無料



嘉瀬町歴史ウォーク

嘉瀬町の史跡を歩いて巡る

日時 11月22日(水) 9:30～11:30

※雨天時は11月29日(水)へ延期

場所 嘉瀬公民館 集合

コース 四面神社→佐田神社→虫供養塔→
扇町天満宮→別れの松

対象 嘉瀬校区在住の方どなたでも

定員 20人

参加費 無料

虫供養塔(扇町)は佐賀市重要有形
民俗文化財指定。全国的にも極
めて貴重とされる。



みどりを楽しむ教室

寄せ植えづくり

日時 12月2日(土) 9:30～11:30

場所 嘉瀬公民館 大会議室・駐車場

講師 中川 達也 さん

対象 嘉瀬校区在住の方どなたでも

定員 25人

参加費 1,000円(寄せ植え材料代)

※小学3年生以下は保護者同伴をお願いします。



みそ作り講座

日時 1月17日(水)、31(水)
2月14(水)、28日(水)
いずれも13:30～17:00

場所 嘉瀬公民館 藍染未来工房

講師 ふるさと先生嘉瀬会

対象 どなたでも

定員 各日5人

参加費 材料代 約900円/麹1kg

※麹5kg単位で申し込み

申込期限 各開催日の4週間前

※詳細は公民館へ
お問い合わせ
ください。



申し込み・問い合わせ 嘉瀬公民館 TEL/FAX 0952-26-5208 (8:30～17:00 土日祝除く)

嘉瀬小学校・嘉瀬公民館

6年生の藍染め体験

嘉瀬公民館の藍染未来工房で9月1日(金)、嘉瀬小の6年生40人が藍の生葉染めを体験しました。指導するのは嘉瀬町で活動する『藍・愛をつむぐ会』の皆さんです。



藍・愛をつむぐ会の皆さんが、工房に隣接する畑で刈り取った藍の葉をミキサーで粉碎し、水を加えて液を作ります。やや青臭い匂いがして、思わず小声で「くさっ!」とこぼす子も。

絹のハンカチはあらかじめ、輪ゴムで縛ったりボタンやビー玉をくるんだりしておきます。縛った部分は染まらないため一人ひとり違う模様の作品ができあがり、子どもたちは互いの作品を見比べながら笑顔を見せていました。

この催しはPTAの親子活動で、希望する保護者も子どもたちと一緒に藍染めに挑戦しました。

嘉瀬公民館

ことぶき大学 介護保険いろは

介護保険の基礎知識を学ぶ講座を9月26日(火)、嘉瀬公民館で開催しました。佐賀中部広域連合の柿原さんと間さんが『介護保険べんり帳』を使って、保険の仕組みや利用の仕方などを詳細に説明されました。

入院やケガがきっかけで、介護保険を利用する人が多いといいます。介護保険を利用するためには認定を受ける必要があるため、まずはおたっしや本舗などに相談してほしいとのことでした。(参加者20人)



社会人権・同和教育推進協議会

誰もが自分らしく生きられる社会へ ～男女共同参画の視点から～

『佐賀市男女共同参画ネットワーク結い』の皆さんを招き10月5日(木)、嘉瀬公民館で研修会を開催しました。

「家事・育児は誰がずっと?」「偏っていませんか、あなたの家の介護」の2つの朗読劇が披露され、家事も介護も、性別関係なくみんなで協力することが家族の幸せにつながる。古い価値観を改めようと訴えられました。軽妙な佐賀弁の劇に、参加した人は笑い声をあげたり、大きくうなずいたりしていました。(参加者9人)



4年ぶり！笑顔はじける ふるさと嘉瀬運動会



昭栄中の生徒もボランティアとして参加。
出発係や用具係を担当しました。



総合優勝二連覇の
青藍団地自治会



4年ぶりとなる嘉瀬小学校と地域の合同運動会が9月24日(日)、嘉瀬小グラウンドで開催されました。

開会式では嘉瀬小の全児童280人と嘉瀬町14町区の選手団が整列し、児童代表と町民代表が選手宣誓を行いました。

嘉瀬町ふれあい運動会では、小学生と大人の競技が交互に行われます。町区対抗リレーでは、一際大きな声援が送られていました。

プログラムの最後は、5年生と6年生によるソーラン踊りです。子どもたちの元気いっばいの踊りが終わると、嘉瀬町恒例のハイタッチ。会場の皆さん全員がグラウンドで大きな輪になり、輪の内側を5年生と6年生がハイタッチしながら駆け抜けていく光景は感動もの。青空のもと、会場中に笑顔と笑い声があふれました。

主催：嘉瀬町スポーツ協会、嘉瀬小学校



スポーツ協会

町区対抗バトミントン大会

10月15日(日) 嘉瀬小体育館にて

優勝 男子ダブルス 青藍A (上田・大坪)

女子ダブルス 扇町A (南里・南里)

混合ダブルス グリーンハイツ (松下・木下)



男子ダブルス
優勝の青藍A

嘉瀬町藍のものがたり

ドライフラワー

藍は、夏に成長した葉の刈り取りが終わる10月には花の季節を迎えます。ピンク色の米粒のような小さな花が、枝先にびっしりと咲きます。

藍・愛をつむぐ会ではこの時期に、藍を根元から刈り日陰干しをしています。何日もかけてしっかりと乾燥させると、深緑の葉と赤い花のコントラストが美しいドライフラワーのできあがり。1束ずつ丁寧に透明のセロファンで巻き、毎年バルーンフェスタの会場で藍染め製品とともに販売しています。藍の花は珍しいことから、飛ぶように売れるそう。一人で何束も買っていく人もいます。

売上金は、藍染め活動を継続するための貴重な資金になります。「ドライフラワーを手にした人が、藍染めに興味を持ってくればうれしい」と作業に精を出していました。



交通安全協会

夕暮れ時には早めのライト点灯を

令和5年度から嘉瀬支部長を務める坂井隆司さん(元町)。前任の谷口さん(現在は事務局長)とともに、カーブミラーの点検、のぼり旗の交換など嘉瀬町の交通安全のため活動しています。広報車で巡回には、PTAや小学校校長なども交替で参加し、登下校の児童の見守りに加え町の人たちへ交通安全を呼びかけています。

「冬は日暮れが早く、薄暮時は危険。車は早めのライト点灯を、歩行者は反射材を身に着けて」と、自ら交通事故防止の行動をとるよう訴えました。



知っていますか？

自分の最低賃金

佐賀県最低賃金

900円/時間

令和5年10月14日から

最低賃金とは、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。年齢やパート・学生アルバイトなどの働き方の違いにかかわらず、すべての労働者に適用されます。

行事予定

11月12日(日) 老人クラブ 嘉老連大会
11月15日(水) ~17日(金) 青少協 通学合宿
11月21日(火) 社協 救急法講習会
12月 8日(金) 嘉瀬小 授業参観
12月16日(土) 社協 しめ縄づくり
12月16日(土) どうようひろば

12月22日(金) 嘉瀬小 終業式
12月24日(日) 社協 餅つき
1月 8日(月) スポ協 新春ロードレース大会
1月 9日(火) 嘉瀬小 始業式
1月20日(土) どうようひろば
1月28日(日) 嘉瀬感謝まつり
1月29日(月) 嘉瀬小 振替休日